



奈良県感染症情報

令和6年第48週(11月25日～12月1日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<https://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

インフルエンザの流行が始まっています

今週の概要

- 小児科外来情報

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	感染性胃腸炎	4.39	(4.03)	↗	→	→	↑
2	インフルエンザ	2.72	(1.28)	↗↗	↗↗	↗↗	↑
3	新型コロナウイルス感染症	1.89	(0.98)	↗	→	↗	↑
4	手足口病	1.70	(1.61)	↓	↓	↓	↗↗
5	A群溶連菌咽頭炎	1.45	(1.21)	→	→	→	→

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)

※新型コロナウイルス感染症等、基準値のない疾患については発生状況の評価を行っておりません。

増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 **↗↗**急増、**↗**増加、**↗**やや増加、**→**横ばい、**↘**やや減少、**↓**減少

◆ 県内概況 ◆

第48週のインフルエンザの定点当たり報告数は2.72で前週の1.28より増加しています。流行期入りの目安である「1」を継続的に超過しており、特に奈良県北部地域及び中部地域においては過去5週間平均数と比べて急増していますので、今後の感染拡大に注意が必要です。

また、新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数も1.89で前週の0.98より増加しています。

どちらの感染症も感染予防・対策としては、「手洗い」「マスクの着用を含む咳エチケット」などが有効です。「咳エチケット」とは、他の人に感染させないために、個人が咳・くしゃみをする際に、手のひらではなくマスクやティッシュ・ハンカチ、袖を使って、口や鼻をおさえることです。通院や大人数で集まったりするときは、マスクの着用を含めた感染対策をお願いします。

❖ 小児科外来情報 ❖

北部地区(田中小児科医院)

インフルエンザとCOVID-19の診断例は無かった。手足口病と溶連菌感染症は減少した。

前記2疾患よりははまだ多いが、マイコプラズマ感染症も若干の減少が見られる。

各種迅速検査キット陰性の気管支炎が見受けられる。症例の軽微な感染性胃腸炎がやや増えている。

中部地区(岡本内科こどもクリニック)

COVID-19陽性例はまだ稀であるが見られる。

インフルエンザA型は増加傾向であるが急増は見られない。軽症。

咳嗽、熱の例が続く、マイコプラズマ、hMP肺炎、RS例があった。

感染性腸炎も流行、短期の嘔吐、水様下痢で明らかな原因特定には至っていない。

手足口病も持続しているが一時より発疹少なく軽症傾向。

南部地区(南奈良総合医療センター小児科)

A型インフルエンザが増加している。B型はみられない。

COVID-19は散見されるのみで増加傾向はない。

マイコプラズマ感染の流行は続いている。一部マクロライド不応例もみられる。

肺炎球菌性肺炎が増加してきている。遷延する呼吸器感染症ではライノウイルスが検出されている。

下痢・嘔吐の胃腸炎が増加、低年齢児からはアデノウイルスが数名検出された。

手足口病、アデノウイルス咽頭炎はまだ多数みられる。

◆ 定点把握感染症報告状況 ◆

令和 6 年 第 48 週 11 月 25 日 ~ 12 月 1 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	吉野			
インフルエンザ	54	14	14	10	10	6		
インフルエンザ	147	26	31	37	36	17		
	(2.72)	(1.86)	(2.21)	(3.70)	(3.60)	(2.83)		
新型コロナウイルス感染症	102	11	19	21	17	34		
	(1.89)	(0.79)	(1.36)	(2.10)	(1.70)	(5.67)		
小児科定点数	33	9	9	6	6	3		
RSウイルス感染症	7	1		2	4			
	(0.21)	(0.11)		(0.33)	(0.67)			
咽頭結膜熱	17	5		4	5	3		
	(0.52)	(0.56)		(0.67)	(0.83)	(1.00)		
A群溶連菌咽頭炎	48	6	7	8	25	2		
	(1.45)	(0.67)	(0.78)	(1.33)	(4.17)	(0.67)		
感染性胃腸炎	145	20	29	9	71	16		
	(4.39)	(2.22)	(3.22)	(1.50)	(11.83)	(5.33)		
水痘	4		1	2	1			
	(0.12)		(0.11)	(0.33)	(0.17)			
手足口病	56	18	13	10	9	6		
	(1.70)	(2.00)	(1.44)	(1.67)	(1.50)	(2.00)		
伝染性紅斑	7		7					
	(0.21)		(0.78)					
突発性発しん	6	2		1	3			
	(0.18)	(0.22)		(0.17)	(0.50)			
ヘルパンギーナ								
流行性耳下腺炎	2	1				1		
	(0.06)	(0.11)				(0.33)		
眼科定点数	10	3	3	2	2	0		
急性出血性結膜炎								
流行性角結膜炎	4		1	3				
	(0.40)		(0.33)	(1.50)				
基幹定点数	6	1	2	1	1	1		
細菌性髄膜炎								
無菌性髄膜炎								
マイコプラズマ肺炎	11	1	2		7	1		
	(1.83)	(1.00)	(1.00)		(7.00)	(1.00)		
クラミジア肺炎								
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)								

◆ 全数把握感染症報告状況 ◆ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核3件(奈良市1、中和1、吉野1)
3類感染症	
4類感染症	
5類感染症	アメーバ赤痢1件(奈良市1) 侵襲性インフルエンザ菌感染症1件(郡山1) 播種性クリプトコックス症1件(郡山1) 百日咳2件(奈良市2)

◆ 入院基幹定点報告状況 ◆

インフルエンザ	4	新型コロナウイルス感染症	13
---------	---	--------------	----

◆ 第48週のトピックス ◆

HPVワクチンキャッチアップ接種に関する最新の検討状況(厚生労働省HP)

<https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekaku-kansenshou28/index.html>

※休診により未報告の医療機関があったため、定点数を減少して集計しております。

※データは報告数集計の速報値として公開するものであり、後日奈良県感染症情報(週報)、さらには確定データとしての年報において修正される場合があります。

※令和3年12月20日より内吉野保健所は吉野保健所に統合されましたので、旧内吉野保健所分は吉野保健所として集計しています。

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数
(下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男		1	1	2	2	3	1	2	2	2	4	22	17	6	3	5	9	4	1		87	6768
	女			2	3	1	4	1	1	2	2	4	9	7	3	6	5	6	2	2		60	5874
新型コロナウイルス感染症	男	1		1	1			1			1		2	1	3	1	6	6	4	4	5	37	7771
	女			2	1	1						1	4	2	5	6	7	10	7	7	13	65	8833
RSウイルス感染症	男			4	1	1																6	972
	女			1																		1	919
咽頭結膜熱	男		1	2		3	2					1										8	469
	女			3	3				1	1		1										9	389
A群溶連菌咽頭炎	男			2		5	4	3	9		2	3		1								29	2051
	女				3	1	4	2	3		2	1	2		1							19	1609
感染性胃腸炎	男	1	3	9	8	7	7	6	5	2	2	3	2	8								63	3795
	女	2	6	13	8	7	6	9	2	4	2	4	2	13								82	3260
水痘	男		1								1		1									3	100
	女											1										1	87
手足口病	男			3	6	4	2	5	3	1	1	1	2		1							29	3649
	女		2	4	3	4	3	2	3	1	2	1	1		1							27	3099
伝染性紅斑	男								2													2	21
	女					1	2	1						1								5	32
突発性発しん	男		1	1	1																	3	214
	女			2	1																	3	208
ヘルパンギーナ	男																						165
	女																						170
流行性耳下腺炎	男										1											1	18
	女												1									1	12
急性出血性結膜炎	男																						3
	女																						4
流行性角結膜炎	男												1				1			1		4	132
	女																						129
細菌性髄膜炎	男																						4
	女																						6
無菌性髄膜炎	男																						4
	女																						8
マイコプラズマ肺炎	男		2	5	1																	8	156
	女			2										1								3	125
クラミジア肺炎	男																						
	女																						
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																						1
	女																						

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数

